

糸島市子ども会育成会連絡協議会 第5回専門委員会

日時：令和5年10月3日（火）19：30～

場所：糸島市役所 11、12号会議室

出席確認

校区専門委員

波多江	東 風	前 原	前原南	南 風	加布里	長 糸	雷 山
沖 田	竹 原	牛 原	山 本	服 部	森 岡	細 川	西 屋

怡 土	一貴山	深 江	福 吉	可 也	桜 野	引 津
野 口	草 野	神 本	川添和茂	西	田 中	中村隆弘

市子連専門委員

（兼）：校区専門委員との兼任者

斎 藤	中 原	竹原（兼）	服部（兼）	梅 田	池 田	泊
市 山	吉 川	野口（兼）	中村多嘉子	川添雪美	川添和（兼）	

市子連事務局

局員	局員
西 原	角 南

専門委員 18名
事務局 1名

1 開会のことば

2 協議事項

（1）糸島市子ども会ジュニア・リーダー研修会について（P3～10）

- ①第2回研修会の振り返り
- ②研修生、班付ジュニア・リーダー、スタッフ出欠状況
- ③各講話、実技（プログラム）の担当割りについて
- ④第2回研修会映像紹介 ※ふるさと運動を含む

（2）福岡県子ども会育成連合会「第1回ふるさと運動」について（報告）

参加者：10名

場所：ブルーベリーガーデン伊都、志登神社

3 その他

（1）福岡県プレイリーダー1級研修会（P11～12）

日時：第1回研修会／10月14日（土）～15日（日）

第2回研修会／11月18日（土）～19日（日）

場所：玄海少年自然の家

その他：締切済み

日程変更

4 閉会のことば

【次回会議予定】

糸島市子ども会育成会連絡協議会 第6回専門委員会

日時：11月14日（火）19：30～

場所：糸島市役所 11、12号会議室

直通電話：332-2092

FAX：323-2344

担当：西原、角南

スタッフ会議 / 9月23日(土)

農業体験／吉川専門委員：

今回は間引き作業を実施、全体で35分ほどの活動であった

クラフト／池田会長

ナタ、ナイフを使う実技であったが、ケガもなく無事に終了できた。

ジュニア・リーダーにも各班についてもらったが、自分の箸を作るのに忙しかった
大人スタッフも指導してもらい大変よかった

レクリエーション／川添専門委員：

レクリエーションとは？から技法までを座学で勉強した

実技は、ジュニア・リーダーに実際にしてもらい、研修生にはレクリエーションを体験してもらった

ジュニア・リーダーになるとより多くのレクが必要になるだけでなく、ジュニア・リーダーの武器の一つなので、機会があれば教えていきたい

子ども会でできるバルーンアートやXジャイロなども今後の研修会で紹介予定

池田会長：JLの教え方も上手だったが、早口で説明するのでなく、ゆっくりと説明すれば、子ども達もより理解しやすいと思う。

場数を踏めば、教え方もより上手になると思う

研修会初日

1班班付 JL／中山：研修生の受講態度にも目に余る言動もなく、また、返事ができる研修生も増えてきたと思う

2班班付 JL／三浦：研修生の発言も増え、また、楽しく笑顔で受講できていてよかった
川添リーダー長／講義、実技指導も前倒しで進めれる時は前倒しできた。すべてを定刻で終了することができ、スケジュール管理も問題なかった

班付 JLにも同様のスケジュール管理ができるようになってほしい

明日は二日目ですぐに遅れが許されないなので、より厳しい管理をしたい

スタッフ会議 / 9月24日（日）

農業体験／吉川専門委員

じゃがいも畑の管理は、追肥も実施済みです

第3回研修会時にも生育状態を確認し、第4回研修会での収穫を予定している

リンクリネーション／中山班付 JL

リンクのレポーターが少ないので増やしていきたい

なれないリンク指導であったので、うまく指導できていなかった、場数を増やしたい

研修会2日目／川添リーダー長

各講義、実技を担当する校区会長、専門委員と事前に段取りを確認するだけでなく、班付 JL の立場、役割、指導方法も事前に決めておくことが必要と感じた

令和5年度系島市子ども会ジュニアリーダー研修会 スタッフ出欠簿

古暖社 2人参加

校 区	役 職	氏 名	8月26日	8月27日	9月23日	9月24日	10月7日	10月8日	11月25日	11月26日	備 考
波多江	会長	村上 敦	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	
	専門委員	沖田 聖子	○	×	×	×	×	×	×	×	
東風	会長	岩崎 晃和	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	竹原 早紀	×	×	×	×	×	×	×	×	
前原	会長	南 裕一朗	14~	○	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	牛原 美絵	○	×	×	×	×	×	×	×	
前原南	会長	内田 美佳	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	山本恵理菜	×	×	×	×	×	×	×	×	
南風	会長	池田 照夫	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門委員	服部 恵子	○	○	○	○	○	○	○	○	
加布里	会長	松本 和孝	○	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	森岡 和枝	○	×	×	×	×	×	×	×	
長糸	会長	今岡 陽子	19~	○	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	細川由香里	○	×	×	×	×	×	×	×	
雷山	会長	久保田 勝	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	西屋 雄太	×	×	×	×	×	×	×	×	
怡土	会長	田口 美香	○	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	山口 一也	○	×	×	×	×	×	×	×	
一貴山	会長	山崎 神弘	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	草野 克彦	×	×	×	×	×	×	×	×	
深江	会長	中村多喜子	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門委員	神木るみ子	×	×	×	×	×	×	×	×	
福吉	会長	佐藤 剛史	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	川添 和茂	○	○	○	○	○	○	○	○	
可也	会長	川平 緑乃	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	西 まどか	×	×	×	×	×	×	×	×	
桜野	会長	徳安 恵利	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	田中 宏憲	16~	×	×	×	×	×	×	×	
引津	会長	吉井 美香	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	中村 隆弘	×	×	×	×	×	×	×	×	
指導者の会	会長	吉川 龍雄	○	○	○	○	○	○	○	○	
	顧問	豊田 勇	○	○	○	○	○	○	○	○	
市子連	事務局員	西原 宣章	○	○	○	○	○	○	○	○	
	事務局員	角南 幸治	×	×	×	×	×	×	×	×	

〔市子連専門委員〕

校 区	役 職	氏 名	8月26日	8月27日	9月23日	9月24日	10月7日	10月8日	11月25日	11月26日	備 考
波多江	専門委員	斎藤 雄一	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	午後夕食	朝食 午前昼食 午後	
	専門委員	中原 千鶴	×	×	×	×	×	×	×	×	
波多江	専門委員	竹原 早紀	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	服部 恵子	×	×	×	×	×	×	×	×	
東風	専門委員	梅田裕一郎	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	池田 照夫	×	×	×	×	×	×	×	×	
前原	専門委員	泊 武人	○	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	市山やすえ	○	×	×	×	×	×	×	×	
加布里	専門委員	吉川 龍雄	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	野口 一也	×	×	×	×	×	×	×	×	
雷山	専門委員	中村多喜子	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	
怡土	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	
深江	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	
福吉	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	
	専門委員	川添 和茂	×	×	×	×	×	×	×	×	

令和5年度 糸島市子ども会ジュニア・リーダー研修会 研修生10名鑑

[illegible]

令和5年度 糸島市子ども会ジュニア・リーダー研修会

[illegible]

〔第3回研修〕 ～行動しよう！ジュニア・リーダー～

○ 期日：10月7日(土)～8日(日)

○ 場所：鹿家公民館

〔1日目〕 10/7(土)

No. 1

時 間	内 容	単 位	担当者及び備考
13:30～	役員・ジュニア・リーダー（スタッフ打合せ）		スタッフ集合
14:00～	研修生集合・受付		スタッフ
14:15～	開会式		スタッフ
14:30～	グループタイム		班別／JL
15:00～	野外活動「魚のさばき方」 ご飯、スープ作り	4単位	波多江校子連
19:00～	夕食(アジフライほか)		スタッフ
20:00～	講話「レクリエーション スタンツ」	1.5単位	指導者の会 JL
21:30～	グループタイム		班別／JL
22:00～	消灯		

※1単位＝45分程度を講義、実技に使用（15分程度を休憩、移動に使用）

〔第3回研修〕 ～行動しよう！ジュニア・リーダー～

○ 期日：10月7日(土)～8日(日)

○ 場所：鹿家公民館

〔2日目〕 10/8(日)

No. 2

時 間	内 容	単 位	担当者及び備考
6:15	起床		
6:25～	集合・整列／朝のつどい(ラジオ体操)		班長／JL
7:00～	朝食		スタッフ
7:45～	講話「プログラムの進め方と実際」	1単位	深江校子連
9:00～12:00	創作活動「野外調理」 ～子ども会で楽しめるメニュー～ (バーンクーヘン・リンゴ飴) 昼食時間込み	2.5単位	引津校子連 昼食はスタッフ準備
12:00～	プログラムの実際	3単位	深江校子連
15:00～	グループタイム・清掃		班長／JL
16:00～	閉会式		スタッフ
16:15	解散		

※1単位＝45分程度を講義、実技に使用 (15分程度を休憩、移動に使用)

第3回目 研修

単位合計数 12 単位

〔第4回研修〕 ～羽ばたけ！ジュニア・リーダー～

○ 期日：11月25日（土）～26日（日）

○ 場所：鹿家公民館

〔1日目〕 11/25（土）

No. 1

時 間	内 容	単 位	担当者及び備考
13:30～	役員・ジュニア・リーダー（スタッフ打合せ）		スタッフ集合
14:00～	研修生集合・受付		スタッフ
14:15～	開会式		スタッフ
14:30～	グループタイム		班別/JL
15:00～	野外活動（農業体験）ジャガイモ収穫	1.5単位	指導者の会
16:30～	レクリエーション	1.5単位	ジュニア
18:00～	夕食		スタッフ
19:00～	天体観測（雨天時は、講話とビデオ鑑賞）	1単位	糸島天文台 （出前講座）
20:00～	レクリエーション（スタンプの発表）	1.5単位	ジュニア・指導者の 会
21:30～	グループタイム		班別/JL
22:00～	消灯		

※1単位＝45分程度を講義、実技に使用（15分程度を休憩、移動に使用）

〔第4回研修〕 ～羽ばたこう！ジュニア・リーダー～

○ 期日：11月25日（土）～26日（日）

○ 場所：鹿家公民館

〔2日目〕 11/26（日）

No. 2

時 間	内 容	単 位	担当者及び備考
6:15	起床		
6:25～	集合・整列／朝のつどい（ラジオ体操）		JL
7:00～	朝食		スタッフ
7:45～	レクリエーション	1単位	ジュニア
8:45～	講話「集団活動とは」	1単位	前原校子連
9:45～	野外活動「防災講座と災害時の食事」 昼食時間込み	2単位	出前講座（危機管理課）
12:30～	講話「ジュニア・リーダーの心得」	1.5単位	池田会長
14:00～	レポート	1単位	班長／JL
15:00～	グループタイム・清掃		班長／JL
15:45～	閉会式		スタッフ
16:15	解散		

※1単位＝45分程度を講義、実技に使用 （15分程度を休憩、移動に使用）

第4回目 研修

単位合計数 単位

単位総数 48単位

令和5年度 福岡県プレイリーダー研修1級開催要項

1 趣 旨

地域における青少年の健全育成の取組みはますます重要性を増し、その中核を担う地域子ども会・子どもサークル等の活性化及び地域における体験活動の推進が必要不可欠となっている。

そこで、本研修では、各地域で活躍するプレイリーダーを育成することによって、地域に根ざした子ども会や子どもサークル活動の活性化及び体験活動の推進を図り、青少年の健全育成に資するために実施する。

2 ねらい

福岡県プレイリーダー研修2級修了者に対し、自然体験活動等に関する実技や子どもの体験活動を企画・運営する上で必要な事項等についての講義や演習を実施し、より専門的な知識と技能をもった指導者を育成する。

3 主 催

福岡県教育委員会・福岡県子ども会育成連合会

4 主 管

福岡県立少年自然の家「玄海の家」

5 期 日

第1回 令和5年10月14日（土）、15日（日）2日間（宿泊可）

第2回 令和5年11月3日（金）、4日（土）2日間（宿泊可）

6 研修内容

○第1回（会場：福岡県立少年自然の家「玄海の家」）

9:00-9:30		11:30	12:00-13:30	16:30-18:30	21:00
受付・開講式	【領域①】講義 「プレイリーダーの使命と役割」 福岡県教育委員会 社会教育課社会教育主事 大賀 雄史	【領域④】説明 「子どもの体験活動の企画・立案①」 県立少年自然の家「玄海の家」 主任社会教育主事 日下部 辰徳	昼食・休憩	【領域③】講義・演習 「良好な人間関係づくりをめざすアクティビティ展開①」 国立山口県地産少年自然の家 企画指導専門職 姫野 大夢	夕食・休憩 【領域③】講義・演習 「良好な人間関係づくりをめざすアクティビティ展開②」 国立山口県地産少年自然の家 企画指導専門職 姫野 大夢
6:30-7:20	9:00	12:00-13:00	16:00-16:30		
起床	朝のつどい 朝食・退所点検	【領域④】講義・演習 「子どもの理解と支援の在り方」 Comfortable place 代表 黒田 幸保	昼食・休憩	【領域②】講義 「野外活動における安全管理」 (一社) ガールスカウト福岡県連盟 トレーナー 津田 綾子 蔵本 英保子	諸連絡 解散

○第2回（会場：福岡県立少年自然の家「玄海の家」、宗像地区消防本部）

9:00-9:30		12:30-14:00	16:00	19:00	21:00
受付	【領域②】実技 「普通救命講習Ⅰ」 宗像地区消防本部救急課職員 於：宗像地区消防本部	移動・昼食	【領域③】講義・演習 「指導者の実践知識①」 北九州市立高見小学校 教諭 村岡 学	【領域③】講義・演習 「指導者の実践知識②」 ※夕食・休憩含む 北九州市立高見小学校 教諭 村岡 学	【領域③】講義・演習 「指導者の実践知識③」 北九州市立高見小学校 教諭 村岡 学
6:30-7:20	9:00	12:00-13:00	16:00-16:30		
起床	朝のつどい 退所点検 朝食	【領域⑤】講義・演習 「子どもの体験活動の企画・立案②」 福岡大学スポーツ科学部 教授 葉山 泰典	昼食・休憩	【領域④】講義・演習 「子どもの体験活動の企画・立案③」 県立少年自然の家「玄海の家」 主任社会教育主事 日下部 辰徳	閉講式 解散

7 会場

福岡県立少年自然の家「玄海の家」

〒811-3501 福岡県宗像市神湊 1276 TEL : 0940-62-2511 FAX : 0940-62-2513

8 対象者

- (1) 下記のいずれかに該当する18歳以上(高校生は除く)の者40人程度
- ア. 平成29年度以降にプレイリーダー研修1級を分割受講中である者
 - イ. 平成29年度以降にプレイリーダー研修2級を修了した者
 - ウ. 平成28年度以前にプレイリーダー研修1級を修了した者(聴講としての参加も可)
 - エ. 平成29年度以降にプレイリーダー研修1級を修了した者(聴講のみ)
- (2) 参加希望者が定員を超えた場合は、前項の各号の順に選考し、参加者を決定するものとする。

9 経費

第1回…3,000円 第2回…1,800円(保険料、食費、活動費等)

第1回・第2回ともに、研修当日受付にて徴収する。

※宿泊希望者はシーツクリーニング代280円、朝食代490円を追加徴収する。聴講者・分割受講者の経費は、保険料・食費・シーツクリーニング代・活動費等のうち、必要な分のみ徴収する。

10 携行品

動きやすく活動に適した服装、帽子、屋外用防寒着、上履き用運動靴、健康保険証、筆記用具、宿泊に必要な洗面道具等(シャンプーやボディーソープも持参すること)、軍手
※ドライヤーの持ち込みはご遠慮ください。

11 受講申込み

所定の参加申込書(その1)に必要事項を記入の上、直接「玄海の家」あてにメール又は郵送・FAXで申込みをする。【締切り…令和5年10月1日(日)〈当日消印有効〉】
申込みの際、各教育事務所が発行している2級修了証のコピーを、参加申込書(その2)に添付すること。

参加希望者

「玄海の家」

- ※ 申込み後、やむを得ずキャンセルする場合は、各回とも所定の期日までに連絡すること。それ以降はキャンセル料として、それぞれ実費(食費、食材費等)を徴収。

【キャンセル期限 第1回…10月7日(土)まで / 第2回…10月27日(金)まで】

12 1級修了認定基準

- (1) 1級研修の全時間の90%以上を受講し、研修受講の最終年度に「実践レポート」を必ず提出した場合とする。
- (2) 研修は分割受講が可能であり、受講した単位の有効期間は受講した年も含め4年間とする。
- (3) 令和5年度の「実践レポート」の提出期限は、令和6年2月11日(日)までとする。
- (4) 「普通救命講習Ⅰ」は必修とする。ただし、各地域の消防署等で実施される「普通救命講習Ⅰ」(3時間)を受講した場合は、当該修了証の写しを実践レポート提出期限日までに提出することにより1級における「普通救命講習Ⅰ」を受講したものとみなす。この場合、修了証の発行が1級の受講を修了する年度の過去3年以内(4月1日～3月31日を1年間とする)であるものを有効とする。
- (5) 資格の有効期限は修了した年も含め、4年間とする。

13 福岡県プレイリーダーStaffについて

プレイリーダー研修1級修了後、有効期限内に定められた実習を終えた者を、実践的能力を持つ指導者と見なし、福岡県プレイリーダーStaffとして認定する。認定基準は以下の通り。

- (1) 地域の子ども会活動や、社会教育施設の主催事業、プレイリーダー研修2級等において、体験活動・安全管理等の指導の担当を担い5回以上実施する。(講師・指導者・インストラクターに限る)
- (2) 消防署やその他の施設、各市町村自治体等で実施される安全管理に関する講習(普通救命講習Ⅰ又は防災講習、危険予知講習等)を3回以上受講する。なお、普通救命講習Ⅰについては、救命技能を忘れることなく維持向上させるために、2年から3年間隔で定期的に必ず受講する。